

社会学部報

◇学術講演会

- 社会学部では、1987年7月8日(水)午後2時50分から第5別館1号教室で学術講演会を開催した。講師はオランダの文化間協力研究所長・ギャート・ホーフステッド博士。博士は同国を代表する行動科学者で、1980年に出版したCulture's Consequencesは、経営における国民文化の差異を理論的・実証的に分析した画期的な名著である。今回の講演会では「儒教と経済成長——新しい文化解釈」と題し行われた。

◇講演会

- 1987年5月21日 講師 A.T.ターク教授(トロント大学)
「カナダにおける若者の行動分析」(解説 H.ニシオ社会学部客員教授)
- 1987年5月26日 講師 I.ラザール教授(コーネル大学)
「Women and Children Last — Child Welfare in the United States」(通訳 上野千鶴子・平安女学院短期大学助教授)

◇学部研究会

- 1987年5月27日 発表者 宮原浩二郎専任講師
「A.グールドナーとアメリカ社会学」
- 1987年6月6日(特別例会) 発表者 P.M.ブラウ教授(コロンビア大学)
「ミクロ社会学とマクロ社会学の関係について」
- 1987年7月8日(特別例会) 発表者 ギャート・ホーフステッド博士(オランダ・文化間協力研究所長)
「新しい文化解釈をめぐる討論」
- 1987年7月16日 発表者 Y.J.タケシタ社会学部客員教授(ミシガン大学教授)
「社会学の中の「保健行動」、若干の考察」

◇会員の名著

- 佐々木 薫教授(共編)・武田 建教授(分担執筆)・対馬路人助教授(分担執筆)『集団行動の心理学』
1987年1月 有斐閣
- 倉田和四生教授・船本弘毅教授・真鍋一史教授・宮原浩二郎専任講師『アメリカ』(分担執筆)
1987年3月 啓文社
- 田中國夫教授『人が見え 社会が見え 自分が変わる』(編著)
1987年4月 創元社
- 田中國夫教授『たばこを考える』(分担執筆)
1987年3月 平凡社
- 加藤春恵子教授『社会運動と文化形成』(分担執筆)
1987年5月 東大出版会

◇海外出張

- 田中國夫教授 1987年3月2日から3月18日まで、「アセアン国家の民衆と日本のそれとの社会的態度の比較文化的研究」のため、シンガポール、マレーシア、タイ、香港へ。
- 萬成博教授 1987年8月15日から8月30日まで、「アメリカ社会学学会大会で論文発表、及び国際社会学会組織の理事会出席」のため、アメリカへ。

◇社会学部教職員人権問題研修会

- 1987年6月10日 映画「部落 ここに生きる」(製作・京都「人権啓発映画」制作委員会)
解説 領家 穰教授
- 1987年7月1日 発表者 荒川義子教授
題目「精神衛生法(精神保健法)改正を前にして——精神障害者の人権保護——」
- 1987年7月8日 発表者 大阪生野教会牧師 近藤 善彦氏
題目「在日朝鮮人の歴史と現状」